

<h2 style="margin: 0;">近代世界の確立とアジア(2)</h2>	年	組	番
	名前		

- ① アメリカ南部の綿花めんかなどを栽培さいばいする大農場で労働力として使われた、アフリカから連れて来られた人々。
- ② ①の制度などをめぐる対立から、1861年にアメリカで起こった内戦。
- ③ ①の解放を宣言し、北部側を指導して②に勝利したアメリカ大統領だいたうりょう。
- ④ マルクスの著作などによって広まった、生産手段を共有することで平等な社会を実現しようとする考え。
- ⑤ 19世紀の中ごろ、黒海こっかいから地中海ちちゅうかいへの出口を得ようとするロシアが、オスマン帝国（トルコ）などと戦い、敗れた戦争。
- ⑥ 1871年にプロイセン王国が、ビスマルク首相しゅしやうのもとで諸国をまとめてつくった帝国。
- ⑦ イギリス製の安価な綿織物が大量に流入し、国内の綿織物業がおとろえたことなどからイギリスに対して不満が高まり、大反乱を起こした国。
- ⑧ 清しんに密輸みつゆされた麻薬まやくの取りしまりが原因で1840年に起きた、清とイギリスの戦争。
- ⑨ ⑧の後、重税などで生活が苦しくなった農民たちが、1851年に洪秀全こうしゅうぜんを指導者としてつくった国。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	

<h2 style="margin: 0;">近代世界の確立とアジア(2)</h2>	年 組 番 名前	/9問
--	-------------	-----

- ① アメリカ南部の綿花<sup>めんか</sup>などを栽培<sup>さいばい</sup>する大農場で労働力として使われた、アフリカから連れて来られた人々。
- ② ①の制度などをめぐる対立から、1861年にアメリカで起こった内戦。
- ③ ①の解放を宣言し、北部側を指導して②に勝利したアメリカ大統領<sup>だいたうりょう</sup>。
- ④ マルクスの著作などによって広まった、生産手段を共有することで平等な社会を実現しようとする考え。
- ⑤ 19世紀の中ごろ、黒海<sup>こっかい</sup>から地中海<sup>ちちゅうかい</sup>への出口を得ようとするロシアが、オスマン帝国(トルコ)などと戦い、敗れた戦争。
- ⑥ 1871年にプロイセン王国が、ビスマルク首相<sup>しゅしやう</sup>のもとで諸国をまとめてつくった帝国。
- ⑦ イギリス製の安価な綿織物が大量に流入し、国内の綿織物業がおとろえたことなどからイギリスに対して不満が高まり、大反乱を起こした国。
- ⑧ 清に密輸<sup>みつゆ</sup>された麻薬<sup>まやく</sup>の取りしまりが原因で1840年に起きた、清とイギリスの戦争。
- ⑨ ⑧の後、重税などで生活が苦しくなった農民たちが、1851年に洪秀全<sup>こうしゅうぜん</sup>を指導者としてつくった国。

①	黒人奴隷
②	南北戦争
③	リンカーン
④	社会主義
⑤	クリミア戦争
⑥	ドイツ(帝国)
⑦	インド
⑧	アヘン戦争
⑨	太平天国